

# すずかけの樹

第 23 号

編集発行 天使大学同窓会  
関東支部事務局  
2025年2月吉日発行



天使大学  
TENSHI COLLEGE



## 「護られ・支えられて」

関東支部支部長 内田 雅子 (看 24)

皆様、お元気でいらっしゃいますか。

月日の経つのが年々早く感じられるようになりました。私が天使女子短期大学に入学した当時、看護学生は全寮制でルルドホームに入寮しました。1年上の先輩たちが寮内を丁寧な言葉遣いと品位ある立ち居振る舞いで説明、案内して下さい、また、夜は先輩のお部屋でもてなしを受け大感激したことを今でも脳裏に焼き付いています。「来年は、私たちもあのように新入生を迎えるのね」と口々に言ったことがおもいだされます。学内では、看護概論・基礎看護技術はシスターから、看護学はほとんど先輩から講義を受けました。臨床実習でももちろん先輩たちから指導をうけました。てきぱきと病棟で勤務する姿をみて、早く自分も先輩のようなNsになりたいと…学生の3年間は本当に長く感じましたがシスターたちに護られ、先輩たちに支えられ、看護学にとどまらず人として成長する貴重な勉強ができました。あれからもう50年以上も経ってしまいました。

さて、2024年4月21日の関東支部総会、懇親会の様子をお伝えしたいと思います。

栄養科卒4名、厚生科・看護科・専攻科12名の合計16名の会員が参加いただきました。

厚生科15回生の亀田様に議長をお願いし、議案審議を行い会則の一部改正も了承され総会は、無事に終了いたしました。その後厚生科7回生の吉田谷様が登壇され、私たちに投げかけられた言葉や熱きお話は、後輩への激励と感じ、身の引き締まる思いでした。

後半の懇親会は、4グループに分かれ「キャリアとライフを語ろう」では、コーヒーを頂きながら役員も一緒に和気あいあいと、楽しく大いに語りました。栄養士・管理栄養士・看護師・助産師・保健師といった専門職業人である私たち卒業生は、それぞれ沢山のキャリアを積んでいることがよくわかりました。定年退職後も資格を生かしてお仕事を続けていらっしゃる方も多く頼もしい限りです。

「ぶらたなす」59号では、2024年2月28日現在、同窓生11,171名と記載がありました。そのうち1,000名は関東支部に所属しています。また2024年3月の卒業生47名が関東へ就職されたとの情報もあり、関東支部の会員に加わり大変嬉しく思います。

支部としては、若い世代の特に大卒の会員の皆様に沢山総会に出席して頂きたいと思っています。今年は札幌から同窓会会長にご出席頂き法人統一した「藤天使学園」の今などについてお話して頂く予定です。お友達とお誘いあつてご出席下さい。役員一同お待ちしております。

少子化で教育機関の運営が厳しくなっている昨今、同窓会の存在は大きいと考えております。支部として強化・拡大すべく努力したいと考えています。どうぞ会員の皆様のご意見・お力添え宜しく願いいたします。



昨年の総会に出席の皆様と



## <関東支部総会、懇親会にご参加いただいた方の声>

### 「先輩のつぶやき」

厚生科7回生・助産科5回

吉田谷 弘

現在90歳の卒業生です。昨年の同窓会は、私にとって最後になると思い参加しました。天使短大は4年制の大学になり、更に大学院が設置されるなど大きくなりました。卒業生としてとても喜ばしいことと思っています。でも当初の校風“愛をとおして真理へ”は、現在も残っているのでしょうか？また医療と看護は車の両輪といわれていましたが、今は、如何ですか？



60年前、私がフランスの病院で体験したDrとNsのミーティングの内容は、人工肛門造設術のOP前に、DrとNsが患者の日常生活において負担にならない人工肛門の位置、つまりズボンのベルトの位置と人工肛門との関係についてでした。日本の現状は・・・？

痛みのある患者への対応に関して、40代の女性が頭痛で入院していました。その患者は頭が痛いといって、Nsに触れず髪はボサボサで廊下をふらふら歩いていました。Ns達はヒステリーで痛いと騒いでいると冷やかに見ていました。私は、歩き方がおかしいと思いDrに報告しました。Drは患者を北大で検査した結果、脳腫瘍が見つかり患者は北大に転院しました。

私事ですが、70歳の時腰が痛く歩くことができなくなり某病院に入院しました。痛み止めの薬も注射も効かず、「痛い」「痛い」と訴えていました。Ns達は年寄りのわがまま、ヒステリーなどと言い、無視されていました。回診時「痛みは？」と聞かれ、「痛くて歩くのは辛い」と答えました。するとDrからレントゲンをもう一度撮ると言われ、その結果、次の日手術となりました。その時、私がNsになりたいと言った時の母が言った言葉を思い出しました。母は「看護婦は人の痛みを10年でも我慢させるような職業だからやめなさい」と……。でも私は、従軍看護婦になると言って看護の道を選びました。Nsは人の痛みをまた苦しみを傍観するのではなく、Nsの気づきを、即Drとスムーズに話し合えることにより、患者の苦しみを長期化させることが少なくなるのではないかと思うのです。医師は点で患者を診ますが看護師は、線で観ることが大切です。

看護学は日常生活の援助だけでは終わらないと思っています。

### 「初めて同窓会に参加した感想と私自身の活動について」

大学栄養学科6期 大竹友里恵

特に印象に残ったのは、先輩の「食事は人生の楽しみ。管理栄養士は対象者の声を聞き、専門性を活かして提案を」という言葉です。また、地元で活躍する先輩方の多様な活動に触れ、感謝の気持ちと共に、他分野と協力してできることを振り返る機会となりました。



現在私は「身近で相談できる管理栄養士」として活動しています。背景には、自身が医療ケアの必要な障害児を育てる中で経験した、家庭の負担や母親支援の少なさ、生活の場で専門家に繋がりやすい環境の必要性があります。こうした課題を同窓会で共有し、話し合えたことで希望を持つことができました。

専門職の活躍の場、必要性、可能性は「食を通じて心と体のケアをすること」「どんな経験もキャリアにつながる」と考え次第で広がると感じています。

最後に、この機会を下さった先生方と先輩方に感謝申し上げます。また次回同窓会でお会いできることを楽しみにしています。



## 2023 年度事業報告

1. 同窓会関東支部総会・懇親会・・・2024年4月21日アルカディア市ヶ谷にて実施
2. 「すずかけの樹」の発行・・・22号 2024年2月発行
3. 役員会の開催・・・年5回
4. 札幌本部との連絡・・・本部総会、支部長会議に支部長代理が出席
5. 各支部との交流・・・「すずかけの樹22号」の発送

## 2023 年度会計報告

### 【収入の部】

費目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	777,171	777,171	
維持会費	100,000	66,000	
本部助成金	250,000	250,000	
総会・懇親会費	150,000	57,000	
雑収入	0	0	
合計	1,277,171	1,150,171	

### 【支出の部】

費目	予算額	決算額	備考
支部便り費	180,000	150,656	印刷・製本・封入・発送
総会・講演会費	150,000	159,987	室料、講師料等
通信費	5,000	0	切手代・郵送料
交通費	100,000	137,430	役員会等
事務消耗品	10,000	180	文具・コピー代 等
役員活動費	80,000	141,023	会場費、会議関係費
予備費	752,171	0	予備費、慶弔費など
合計	1,277,171	589,276	

### 【収支】

総収入	総支出	差引残高
1,150,171 円	589,276 円	560,895 円

## 2024 年度役員

顧問	岩国 早苗(栄8)	
支部長	内田 雅子(看24)	
副支部長	甲山 ますみ(栄28)	
書記	深畑 和恵(栄38)	芥川 愛(看49・専34)
会計	石原 昌(専9)	真鍋 陽子(専30)
監査	椎名 喜美江(看24・専9)	高橋 美香(栄38)
幹事	村本 淳子(専9)	安達 美佐(栄33)



## 2025 年同窓会総会・懇親会のご案内

※日時 2025年4月13日(日)13:00 (12:30 受付開始)

12:30～ 受付・ランチ  
 13:00～ 総会  
 14:00～ 座談会&懇親会  
 15:30 終了



※場所 アルカディア市ヶ谷 4階 飛鳥  
 千代田区九段北 4-2-25 Tel: 03-3261-9921

※ 最寄り駅は下記3駅です(各駅より徒歩2分)。

- ① JR中央線【市ヶ谷駅】
- ② 地下鉄 有楽町線・南北線【市ヶ谷駅】(1/A1 出口)
- ③ 地下鉄 新宿線【市ヶ谷駅】(A1/A4 出口)

※会費 3,500円 (お弁当、飲み物代)

- ※ 出席される方、住所を変更された方は同封の返信ハガキ、またはQRコードを読み取り Web アンケートにてご連絡下さい。  
 尚、同窓会へのメッセージもお待ちしております。  
 返信締め切りは3/14(金)です。
- ※ 4/7(月)以降のキャンセルについては、会費をお支払い頂きますのでご了承ください。
- ※ 幹事連絡先: 村本 Tel 090-8510-8368

✉ junko.muramoto@mcn.ac.jp



### <新役員よりご挨拶>

関東支部の皆様、はじめまして。この度、同期との繋がりを通じまして、24年度天使大学同窓会関東支部の新役員をさせ頂くこととなりました。役員を通じて、卒業した天使と繋がりをもつことが出来ることに感謝の気持ちでいっぱいです。まだ何も出来ておりません。これから役員の皆さまとの支部活動を通じて色々お教え頂き、お役に立てるよう努めてまいります。  
 毎年、4月開催の関東支部総会で関東支部の皆様とお会い出来ること心待ちにしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

栄養 38 期生 高橋美香



2024 年度より同窓会の役員を務めさせていただきます。簡単に自己紹介させていただきますと、新卒で天使病院の NICU と産婦人科病棟に勤務した後、夫の転勤に伴い、東日本各地での生活を経験しました。その後、アルバイトとして勤務した職場で同窓生の芥川さんに出会ったご縁がきっかけで、同窓会活動に参加することとなりました。同窓会が世代を超えた交流の場となるよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

専攻 30 期生 真鍋陽子

